

令和5年度  
進路通信12年生版  
羅針盤第2号



令和5年5月24日(水)  
都立上野高校進路指導部  
「自主協調・叡智健康」

## 1、2年のみなさん、学習時間を増やしましょう！

1・2年生のみなさん、中間考査が近づいてきましたね。定期テストで重要なのは、「今まで学習したことを定着させること」と「自分の弱点を見つけ出す」ことです。これができれば、定期テストもこれから受験する模試の成績も同時にアップしていきます。しっかり計画を立てて、勉強していきましょう。それと同時に、テスト前の学習スケジュールや日常の予習復習の状況も再度振り返って見ましょう。テストが終わったら、次のテストまでに取り組みたいことを考えることも大切です。

授業が終わった後、部活動や行事、友人との交流、SNS、ゲームなどやるのがたくさんあって、時間がいくらあっても足りないと思う人もいるでしょう。そんな中でも時間を見つけて、集中して勉強することが大切です。2年生の7月模試からは、成績による志望校判定も行われます。

1・2年生の皆さんは授業の予習復習や課題を中心とした学習で基礎力を確実にしていきましょう。共通テストは教科書レベルの基礎学力を総合的に判断するテストですし、早慶上理GMARCH大クラスでも合格最低点は得点率で70%位のところがほとんどです。毎日の授業や定期テストで習う基礎学力をいかに身につけていくかが、受験の土台になっていきます。

部活等で忙しく感じる人は、「学校の授業を大切に」「帰宅後の切り替えを早くする」「すき間時間やムダな時間を勉強にあてる」「休日にまとめて勉強する」などを実践してみましょう。

自分の将来の進路を真剣に考え、希望の進路実現に向けて、努力を続けて行くことが大切です。



## 大学研究 東京学芸大学について

今回紹介する大学は、「東京学芸大学」です。幼稚園(保育園)小中高校特別支援から養護教諭まで「学校の先生になるなら学芸大」で有名ですが、企業や公務員・地域(団体・NPO)などで活躍する人材を養成する教育支援系の学部もあります。

### 【東京学芸大学の特色】

#### ①すべての授業は少人数で、教員と学生、学生同士の交流がアットホーム

国立大学の強みの1つは、教員一人当たりの学生数が少なく、丁寧な指導が受けられることです。講義以外のゼミやサークル活動も少人数が基本なので、人間関係での一生の財産が出来る評判です。

#### ②教員養成だけでなく企業・公務員就職もきめ細やかに対応

学芸大学では、教員養成、企業・公務員就職も年間スケジュールの中で、少人数できめ細やかに行われており、結果として抜群の就職率です。

### ③先生にならない教育支援系のコースが面白い！

学芸大学には、教員免許を取らなくても大丈夫な教育支援系の学部があり、「生涯学習・文化遺産コース」「ソーシャルワーク」「カウンセリング」「多文化共生教育」「情報教育」「表現教育」「生涯スポーツ」の7つのコースに分かれています。

例えば、「表現教育」では、演劇ワークショップのようなことが学べたり、「生涯スポーツ」では、幅広くスポーツ分野を学ぶことが出来ます。また「多文化共生教育」では、日本や外国について文化や言語、考え方など様々な見方から学んだり、交換留学制度を使い、海外で学ぶ学生もいます。

### ④国際交流と留学制度が充実！

学芸大学では、21の国・地域の67大学と交換協定を結んでおり、交換留学制度を利用すると留学先での授業料を支払う必要がないほか、修得した単位を学芸大の単位として認められます。このほか夏休みや春休みの短期留学プログラムもたくさんあり、あまり知られていませんが、実は国際的な大学です。

### 【入試について】

東京学芸大学は、学校推薦型入試がありますが、一般入試での特色は、共通テスト重視型ということです。5教科+情報の基礎学力をしっかり身につけた生徒が合格に近づくというわかりやすい入試制度なので、苦手教科や苦手分野を克服して、得意科目を伸ばしていくことが合格の早道です。2次試験は1教科あるいは小論文が基本になります。

## 東京学芸大学教育学部B類社会コース U. K君(75期) 東京学芸大学教育学部A類保健体育コース S. N君(75期)

### 【効果のあった学習方法】

授業をしっかり受けて定期テストも頑張っていました。2年生になり、英数国の基礎を定着させることが大事と思い始め、模試で失点した教科や分野があったら、すぐに復習するように心がけました。勉強する取りかかりが大事で、帰宅したらとりあえず机に向かい、予習や課題など勉強を始める習慣をつけるとよいです。(U. K君)

1年生の5月に学芸大に進学して体育の先生になりたいと思ったので、勉強に前向きになりました。部活(硬式テニス)にも夢中でしたが、まず勉強をしっかりやろうと思っていました。早めに志望校を決めるとモチベーションが上がります。自習室や図書室を利用するのも効果的です。すき間の時間に単語を覚えたり、勉強に対する意識を少し上げるだけで、成績も伸びると思います。(S. N君)

○英語：12年のみなさん、英語は最重要科目だということを忘れないでください。英語資格をとらなかったことも後悔しています。英検なら最低2級、できれば準1級を目指しましょう。英語資格を取得していると見なし得点制度を多くの大学で採用しており、入試でとても有利です。(U. K君)

○数学：毎日の復習が大事だと思います。教科書、青チャート、4プロなど問題をじっくり考えて解く習慣をつけましょう。(U. K君)

○国語：古典文法や漢文の句法を学校の教材やスタサプで復習したあと、問題集を解いた



り、古文単語を暗記することで、実力がつきます。

○**社会**：教科書と授業ノート、学校で使っていた問題集を完璧にすることを目標にしました。1問1答というよりも流れを理解しながら、暗記することに努めました。(S. N君)

○**理科基礎**：授業と定期テストに真面目に取り組んでいたため、基礎は固まっていた。3年生のなってからは、共通テストだけの利用で、あまり時間をかけられなかったため、効率重視で共通テスト向けの問題集のついた参考書で勉強しました。(S. N君)

### 【受験について】

学芸大は、完全に共通テスト重視の入試なので、12年の英数国理社(みなさんは情報も)の基礎をどれだけしっかり固められるかが大事だと思います。もちろん3年になってからの受験勉強も大事ですが、12年で学習したことがおろそかだと、3年の秋くらいまで12年の復習に時間をさくことになり、あせることになります。

12年のうちは、今学習していることをしっかりマスターしようという気持ちが一番大事です。(U. K君)

色々な教科や「探究」に取り組む中で、大学で何を学ぶかを少しずつ考えることも大事です。(S. N君)



### 【第一志望の決め方】

社会科が好きで、社会の先生になるのもいいなと思っていたので、自分のやりたい事が学べるし、自宅から通える学芸大学は魅力でした。(U. K君)

小学校では野球、中学・高校は硬式テニスと身体を動かすことが好きで、将来は小学校か中学校の保健体育の教員になりたいと思っていました。学芸大学は、教育面でもスポーツ面でも理想的でした。部活でも硬式テニスを継続できるし、少人数で仲の良い雰囲気も魅力でした。(S. N君)

オープンキャンパスに参加して、是非行きたいと思いました。皆さんも興味のある大学のオープンキャンパスに積極的に参加しましょう!!オンラインもあります、実際に足を運ぶことをおすすめします。(U. K君)(S. N君)

### 【模試に向けて】

12年の内は「英数国の基礎を固める」「英語の予習や数学の復習の習慣化」が一番大事です。定期テストに加えて模試に目標を定めて、学習習慣を身につけていくと絶対に成績は伸びます!(U. K君)(S. N君)

#### 上野高校12年模試日程

受験済み	スタディサポート	ベネッセ	全員
7月13・14日	校内模試	ベネッセ	全員
11月2日	校内模試	ベネッセ	全員
1月14日	共通テスト同日体験(予定)	共通テストと同問題	全員
1月19日	校内模試	ベネッセ	全員
2月3日	校内推奨模試	河合塾または駿台	特進クラス全員+希望者
3月下旬	1年スタディサポート 2年到達度テスト	ベネッセ リクルート	全員 全員

## 1年生のみなさん、「自主協調」の校訓を実行しましょう!

入学して上野高校にそろそろ慣れてきた頃だと思いますが、今は先生、保護者、先輩から様々なアドバイスを受け止め、それを素直に実行していく時です。

ただ「言われるから行動する」のも大事ですが、少しずつ自ら考えて工夫して行動し、自らをコントロールする力を身につけて欲しいです。このことが、上野高校の校訓の「自主」であり、1人1人異なる自分の進路を考えていく力になります。そして上野高校で磨いた素晴らしい個性を、仲間と共に「協調」していきながら、日々の学校生活に行かして欲しいと思います。

## 2年生のみなさん、志望大学・学部を7月までに考えてみましょう!「探究」のテーマを深めることも大事です。

期末試験終了後の7月13日(木)14日(金)に行われる2年7月進研模試から、志望校の判定ができるようになります。2年生の皆さんは、志望大学・学部・学科を5校程度挙げられるように考えてみましょう!そして、夏休みにはWEBも含めて志望校のオープンキャンパスに是非参加してください。実際に訪問することが一番ですが、WEBなら全国の大学のオープンキャンパスに参加できます。今年卒業した75期生の先輩も長崎大学、信州大学や金沢大学、広島大学、静岡大学等に進学した人がいます。東京以外にも視野を広げると可能性が広がります。

「探究」のテーマは決定しましたか?でたくさん本を読んだり、資料を集めたり、インターネットで調べたりすることで、設定したテーマを深く「探究」することは、知的な好奇心を刺激して、大学での学びにも必ず生かされます。論文作成まで、頑張りましょう!



## 大学生チューターに質問

「勉強は楽しくないものと思ってしまいます。どうすればいいでしょうか?」

勉強を楽しめるかどうかで、大きくモチベーションに関わってくるので、テストで良い点が取れた時などは喜んで自信につなげていく内に楽しくなってくると思います。

(75期大学生チューター 明治大学理工学部 E. Y君)

「どうやって楽しくするか」を考える方が有益です。ごほうびを作ったり、友達と勉強したり、環境を変えたり、簡単な問題をあえて解いて自信をつけたり、運動したり、やりようはたくさんあります。

(75期大学生チューター 東京外国語大学 N. K君)

楽しくなくてもやらなければならない時は、適度な休息を入れるのもあります。ただ楽しくなくても勉強しなければ、志望校に合格出来ないのも、やるしかないです。

(75期 大学生チューター 立教大学文学部 O. Aさん)

「定期テストで勉強ができる実感味わうことです。定期テストは範囲が決まっているので、計画的に勉強することで、勉強が楽しくなります。そしていざ3年生になった時に、受験を楽しんで乗り切ることが出来るし、入試の基礎学力もつくので、いいことだらけです。」

(72期大学生チューター 早稲田大学商学部 I. R君)

